

## ① 浦戸ステイ・ステーション(仮称)の整備を行っています

●定住促進課

震災で甚大な被害を受けた浦戸地区では、漁業者の育成と地域住民交流の施設として、旧浦戸第一小学校（寒風沢島）、第二小学校（桂島）を改修し、『浦戸ステイ・ステーション（仮称）』の整備を行っています。

それぞれの施設の1階には住民交流のための多目的室や厨房、浴室などを、2階には就漁希望者などのために宿泊施設を6室設けます。また、災害時の避難所としても活用されます。

現在、外部足場の設置や内部の解体を行っており、今後、改修を行って、今年の夏頃の完成を目指しています。



## ② 第2回塩竈市まちづくり懇談会を開催しました

●都市計画課

本市は現在、景観計画の策定に取り組んでおり、1月15日（木）に『第2回塩竈市まちづくり懇談会』を公民館本町分室で開催しました。

懇談会では、宮城大学教授の風見先生を講師として、市民団体の関係者9人が参加、景観形成に向けての企画やアイデアなど様々な視点から提案があり、意見交換が行われました。

また、建築物の高さをシミュレーションするなど、眺望景観の保全についても検討を行いました。

公民館本町分室



第2回塩竈市まちづくり懇談会



### ③ 中央第2貯留管・中央放流渠築造工事の進捗状況について

●下水道課

震災で地盤沈下が著しい港町・尾島町・新富町地区の浸水被害対策として、下水道の工事を進めています。

#### ■中央放流渠

中の島公園内に雨水を海へ直接放流する地下水路を新設するため、ボックスカルバート（幅2m×高さ1.5m）2列を配置して水路を構築しています。

#### ■中央第2貯留管

国道45号の地下に雨水貯留管を新設するため、シールドマシン（掘削機）による掘削を開始し、同時に貯留管の構築も行っています。



中央放流渠



立坑に設置したシールドマシン

シールドマシン

中央第2貯留管



位置図

### ④ 楓町地区法面对策工事を行います

●土木課

老朽化により、ひび割れ・剥落などのある楓町地区法面について、『楓町地区法面对策工事』を行う予定です。工事の内容は、既設のモルタルを取り除き、新たなモルタルを吹き付けて修復を行います。

#### ▼工事箇所の平面図



#### ▼楓町地区法面

#### ▼モルタルの傷みが目立つ現在の法面



工事箇所【 】

#### 応援職員の方を紹介します

(①：派遣元 ②：業務内容 ③：コメント)



たましろ たつや  
玉城 達也さん (定住促進課)

- ①：沖縄県糸満市
- ②：災害公営住宅入居関係業務
- ③：被災者の皆さんが1日も早く入居できるように頑張っています。



にしがき せつお  
西垣 節夫さん (下水道課)

- ①：兵庫県養父市
- ②：災害復旧工事の積算、起工、現場監督
- ③：昨年に引き続き、復興業務をがんばりたいと思います。

#### 掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

- ① 定住促進課Tel.022-364-1126
- ② 都市計画課Tel.022-364-2510
- ③ 下水道課Tel.022-364-2193
- ④ 土木課Tel.022-364-1118

塩竈市ホームページに  
バックナンバーを掲載  
しています！



(スマホ用)